

韓国語テキストにおけるアスペクト表現

李 忠 均

Due to systematic similarities, Korean and Japanese have many grammatical similarities such as word order and use of particle. The Korean aspectual form corresponding to “*teiru*” which is the representative form expressing aspect in Japanese is one such example and takes on the similar character that the substantive verb is taken as a lexical etymology, but also has the same meaning semantically.

Even though the aspectual expression of Korean is similar to that of Japanese because the substantive verb is used as the aspect form both of them, 50% of Korean textbooks investigated provide no explanation about aspectual expression.

Also, as aspectual expressions are not regarded as important in the certificate examination of Korean, there are neither detailed explanations about the meaning of the polite form “*-b-ni-da/-yo*” in the beginning level textbooks, nor about meaning of the non-polite form “*-nu-*” in intermediate level textbooks. Because of these limitations of textbooks for beginning and intermediate level learners, many mistakes have been found in diaries and essays written by Japanese students. Most grammatical mistakes in writing are because the dictionary form is used without including “*-nu-*” in verbs.

Accordingly, this paper presents a comprehensible aspect system to Japanese Korean learners.

キーワード：アスペクト、存在動詞、基本形、脱アスペクト、韓国語学習

1. はじめに

韓国語と日本語は、系統的な類似性から語順、助詞の使用など文法的に似通った部分が多く存在する。日本語におけるアスペクト的意味を表す

代表形式である「テイル」に対応する韓国語の形式もそのような例の一つであり、存在動詞（韓国語の場合、存在詞）を語彙的語源とする同様の性格を持ちながら意味的にも同じ働きをしている。一般的に動作継続（continuous, 下位概念として進行（progressive）と一時的状態（temporary state）を持つ）を表す場合は、韓国語の「-고 있다 (-go iss-da¹)」に、結果存続（resultative, 結果状態）の意味を表す場合は、「-고 있다 (-go iss-da)」²と「-어 있다 (-eo iss-da)」に対応するとされている（梅田 1991, 浜之上 1992）。ところが、初級者向けの韓国語テキストを見ると動作継続の下位概念である動作の進行を表す文法項目として韓国語の「-고 있다 (-go iss-da)」を設けているものの、次のような例が度々現れることから学習者に混乱を呼び起こしている。

- (1) 회사에 다닙니다. 会社に通っています。『改訂版パランセ韓国語初級』
hoe-sa-e da-nib-ni-da

上記の例は、アスペクトの意味を表す際、日本語の場合は「テイル」が用いられているが、韓国語の場合は「テイル」に対応する「-고 있다 (-go iss-da)」が現れず「(動詞) 基本形+丁寧形語尾」で用いられている。一方、例 (2) のように丁寧形語尾が付かない場合、存在詞や形容詞は「基本形 (-φ-)」のままで日本語と使い方が同様であるが、動詞は「-고 있다 (-go iss-da)」 「-어 있다 (-eo iss-da)」以外にも「基本形+ -느 (-nu-)³」が用いられるなど、動詞基本形の現れ方が日本語とは異なる様相を見せている。

- (2) a. 그는 낚시를 한다 / 하고 있다. 彼は釣りを *する / している。
geu-neun nakk-si-leul han-da/ha-go iss-da
b. 지금 밥을 먹는다 / 먹고 있다. 今ご飯を *食べる / 食べている。⁴
ji-geum bab-eul meog-neun-da/meog-go iss-da

日本語の動詞基本形は単独で継続中の動作を表現できず、動作継続を表すには必ず「テイル」が承接するが、韓国語の先語末語尾の「-느 (-nu-)」は、アスペクト的に動作継続の意味を表しており、日本語の「テイル」に対応しているように見られる⁵。

本稿では、アスペクトに関する韓国語の先行研究などを検討した上で、韓国語テキストの用例を中心に調べながら、韓国語学習者のための効果的なアスペクト的形式の定義を試みることを目標とする。

2. 先行研究⁶

韓国語と日本語のアスペクトに関する研究は、主に存在詞が下接する形式である「テイル」と「-고 있다 (-go iss-da)」「-어 있다 (-eo iss-da)」を対象に行われており、この節では、日本語の存在動詞のアスペクトの意味を簡略に整理した後、韓国語の存在詞を用いたアスペクト形式を中心にどのような研究が行われているか調べてみる。

まず、アスペクトを規定する際、テンスという概念と切り離すことができないう点に留意したい。テンスとアスペクトの意味について簡略に説明すると次のようである。

テンス・アスペクトは、どちらも時の表現についての意味的なカテゴリーだが、テンスは当の出来事の発生時点と発話時点との前後関係を言い、過去・現在・未来に三分される。他方、アスペクトはテンスとは独位にその出来事自身の時間的なありかたによる区別で、一全体としての単一な点的現象なのか、いくつかの部分からなる線の過程の特定部分であるかによって、完了と未完了に大別される。(『日本語百科大辞典』より引用)

現代日本語のアスペクト形式「テイル」の意味については、様々な研究が行われているが、「テイル」の基本的意味としては「動作継続」(犬が走っている。)&「結果存続」(木が倒れている。)、派生的意味としては「反復」(毎日牛乳を飲んでいる。),「経験」(去年の夏の大会は、A校が優勝している。),「単なる状態」(山がそびえている。)などを挙げることができる。なお、「テアル」の意味については、「テアル」文型に用いられる動詞は直接に対象へ作用し、その対象を新たな状態に変化させるものであるため、一般的に「結果存続」(壁に絵がかけてある。)を意味しており、アスペクト以外の意味として「放任」(机の上には、読みさしの本をひらきっぱなしにしてある。),「準備」(ちゃんと手は打ってある。)などがある⁷。

韓国語におけるアスペクト研究は、語彙的な意味により動詞を下位分類

するものと形態論的にアプローチするものに大きく分けられる。

語彙的アスペクト研究は、油谷幸利 (1978) から始まるが、油谷の動詞分類は次の表のようである。

A類	[+状態性][+結果性]	느끼다 (感じる), 믿다 (信じる), 알다 (知る), 바라다 (望む)
B類	[+状態性][-結果性]	있다 (ある・いる), 없다 (ない), 모르다 (知らない)
C1類	[-状態性][+瞬間性][+結果性]	가지다 (持つ), 맡다 (担う), 이기다 (勝つ)
C2類	[-状態性][+瞬間性][+結果性]	남다 (残る), 비다 (空く), 숨다 (隠れる)
D類	[-状態性][+瞬間性][-結果性]	그치다 (止む), 다치다 (怪我する), 켜다 (点ける)
E1類	[-状態性][-瞬間性][+結果性]	매다 (結ぶ), 입다 (着る), 쓰다 (書く)
E2類	[-状態性][-瞬間性][+結果性]	뜨다 (浮く), 차다 (満ちる)
F類	[-状態性][-瞬間性][-結果性]	가다 (行く), 놀다 (遊ぶ), 먹다 (食べる)

表 1 油谷の動詞分類

一方, 정희자 (Jung, Hui-Ja, 1994) は次のように分類する。

- ・状態動詞：높다 (高い), 낮다 (低い), 검다 (黒い), 희다 (白い), 있다 (ある・いる), 없다 (ない) などの形容詞と存在詞が該当する。時間的な流れによる変化や動きが行われず, 始発・展開・完成の内的時間構成局面を持たないため, 無標の「- φ -」の形で発話時の状態 (現在) を表し, 「- 았 - (-eoss-)」と承接し発話時以前の状態 (過去) を表す。
- ・過程動詞：불다 (吹く), 흐르다 (流れる), 사랑하다 (愛する), 걷다 (歩く), 달리다 (走る) などの非限定的期間 (indefinite time period) の変化や動きが続くことを表す動詞であり, 先語末語尾の「- 누 - (-nu-)」と共に起し, 発話時を含む区間に起こる状況 (現在, 動作継続) を示し, 「- 았 - (-eoss-)」の場合は, 状態動詞と同じく発話時以前の状況であること (過去) を示す。なお, 「- 고 있다 (-go iss-da)」と承接すると動作継続の意味が強化される。
- ・完成動詞：結果性または非結果性の両方の意味を表すことができる動詞は, 닫다 (閉める), 열다 (開ける), 앉다 (座る), 피다 (咲く),

입다 (着る) などがあり, 動作が完成点に到達した結果として表れる状態が発話の焦点 (結果性の意味を持つ) の場合は, 「-어 있다 (-eo iss-da)」または「-고 있다 (-go iss-da)」と結合し, 結果存続の意味を表す。非結果性の意味のみを持つ動詞には, 쓰다 (書く), 먹다 (食べる), 만들다 (作る) などがある。

- ・ 瞬間動詞 : 瞬間性を内包している動詞である。瞬間動詞が表す状況は展開過程の時間幅が極めて狭いため, 始発と完成がほぼ同時に行われる状況である。結果性の意味を持つ動詞としては, 죽다 (死ぬ), 도착하다 (着く), 끊기다 (切れる), 넘어지다 (倒れる) などがあり, 非結果性の動詞には, 끝나다 (終わる), 이기다 (勝つ), 차다 (蹴る), 때리다 (殴る) などがある。

形態論的研究では, 完了と未完了の対立から個々のアスペクトの意味が分けられるという見解が一般的である。고영근 (Ko, Yeng-Kun, 2004) はアスペクトの体系を次のように示している。

完了相		-고 있다 (-go iss-da), -어 있다 (-eo iss-da)
未完了相	進行相	-고 있다 (-go iss-da)

表 2 Ko のアスペクト体系

박주원 (Park, Ju-Won, 2009) は, 「-어 있다 (-eo iss-da)」の場合は結果存続の意味を, 「-고 있다 (-go iss-da)」の場合は動作継続を表す場合や結果存続を表す場合があるという一般的な見解とは違って, 両方とも固定的な機能を持っておらず, 結合する動詞や文の他の要素, 文脈との関係で互いに影響を及ぼしあい, その結果特定の意味が現れると説明する。

現代韓国語において, 「-고 있다 (-go iss-da)」のみが動作継続と結果存続の多義的な意味を持ち, 「-어 있다 (-eo iss-da)」はそうではないということについて, 허웅 (許雄, 1995) は次のように述べている。

15世紀には, 「-고 있다 (-go iss-da)」形はあまり現れておらず, 「-어 있다 (-eo iss-da)」形はとても生産的であった。… 「-어 있다 (-eo iss-da)」形が使われない言葉は, すべて 「-있- (-eoss-)」形にその座を譲っており, 両方ともに用いられる場合は, 古い語形と新たに発達した語

形が共存していることを表す。…「-어 있다 (-eo iss-da)」が「-었다 (-eoss-da)」に変わった後, 元来「-어 있다 (-eo iss-da)」形が担っていたところに「-고 있다 (-go iss-da)」が入ってきて, 旺盛な生産性を発揮するようになった。こういうことで「-어 있다 (-eo iss-da)」と「-고 있다 (-go iss-da)」は完全に分離した語形ではなく, 歴史的過渡期で見られる「重なった異形」として見ることができる。従って, 二つの語形は完全に対立しているとは見られない。(拙訳)

3. 韓国語のテンス・アスペクト体系

3.1. 韓国語のテンス体系

・語末語尾の「-다 (-da)」

	動詞	形容詞
過去	찍-었다 jĳig-eoss-da 撮った	작-았다 jag-ass-da 小さかった
現在	찍-는다 jĳig-neun-da 撮っている	작-ϕ-다 jag-da 小さい
未来 ⁸	찍-을 것이다 jĳig-eul geos-i-da 찍-겠-다 jĳig-gess-da 撮る(と思う)	작-을 것이-다 jag-eul geos-i-da 작-겠-다 jag-gess-da 小さい(と思う)

表 3 語末語尾の「-다 (-da)」

・非丁寧形語尾の「-어 (-eo)」

	動詞	形容詞
過去	찍-었-어 jĳig-eoss-eo 撮った	작-았-어 jag-ass-eo 小さかった
現在	찍-ϕ-어 jĳig-eo 撮っている	작-ϕ-아 jag-a 小さい
未来	찍-을 거야 jĳig-eul geo-ya 찍-겠-어 jĳig-gess-eo 撮る(と思う)	작-을 거야 jag-eul geo-ya 작-겠-어 jag-gess-eo 小さい(と思う)

表 4 非丁寧形語尾の「-어 (-eo)」

上記の表のように, 日本語の「タ」に対応する過去(発話時以前)を表すテンス形式は「-었- (-eoss-)」であり, 動詞の場合, 現在(発話時)を表す「テイル」に対応するテンス形式は「-느- (-nu-)」の異形態(allomorph)の「-는- (-nun-)」と「-ϕ-」である。なお, 日本語では基本形で表現される未来(発話時以降)を表すテンス形式は「-을 것이- (-eul geos-i)」 「-겠- (-gess-)」などがある⁹。

3.2. 韓国語のアスペクト体系

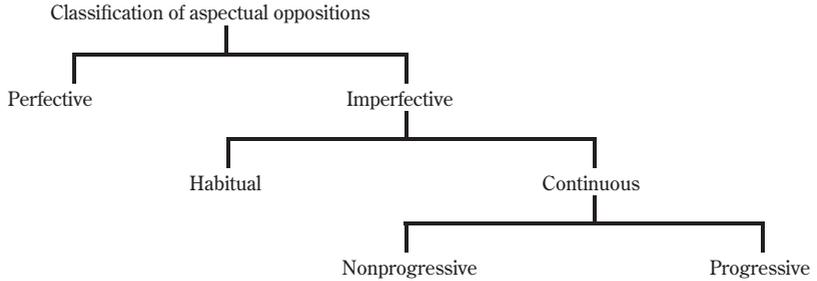


図 1 Comrie (1976) のアスペクト分類

perfective		static (単なる状態)	-어 있다 (-eo iss-da) -고 있다 (-go iss-da) -었 - (-eoss-)
		resultative (結果存続)	-어 있다 (-eo iss-da) -고 있다 (-go iss-da)
		persistence (持続)	-고 있다 (-go iss-da)、 -었 - (-eoss-)
		experiential (経験)	-었 - (-eoss-)
		new situation (新たな局面)	-었 - (-eoss-)
imperfective	habitual (反復)		-느 - (-nu-) -고 있다 (-go iss-da)
	continuous	progressive (進行)	-느 - (-nu-) -고 있다 (-go iss-da)
	continuous (動作継続)	temporary state (一時的状態)	-느 - (-nu-) -고 있다 (-go iss-da)

表 5 韓国語のアスペクト体系

① static (単なる状態)

산이 우뚝 솟아 있다. 山がそびえている。

san-i u-ttug sos-a iss-da

마을을 보호하기 위해 성곽이 둘러싸고 있다.

町を守るため城が囲んでいる。

ma-eul-eul bo-ho-ha-gi wi-hae seong-gwag-i dul-leo-ssa-go iss-da.

어머니와 닮았다. 母と似ている。

eo-meo-ni-wa dalm-ass-da

② resultative (結果存続)

의자에 앉아 있다. 椅子に座っている。

ui-ja-e anj-a iss-da

모두 눈을 감고 있다. みんな目を閉じている。

mo-du nun-eul gam-go iss-da

③ persistence (持続)

작년부터 한국어를 배우고 있다 / 배웠다. 去年から韓国語を習っている。

jag-nyeon-bu-teo han-gug-eo-leul bae-u-go iss-da/bae-woss-da

④ experiential (経験)

2년전 도쿄에 살았 (있) 다. 2年前東京に住んでいた。

i-nyeon-jeon do-kyo-e sal-ass-(-eoss-) da

⑤ new situation (新たな局面)

방금 도착했다. ただいま到着している / 到着した。

bang-geum do-chag-haess-da

⑥ habitual (反復)

매일 우유를 마신다 / 마시고 있다. 毎日牛乳を飲んでいる。

mae-il u-yu-leul ma-sin-da/ma-si-go iss-da

⑦ progressive (進行)

지금 영화를 본다 / 보고 있다. 今映画を観ている。

ji-geum yeong-hwa-leul bon-da/bo-go iss-da

⑧ temporary state (一時的狀態)

그는 사랑을 믿는다 / 믿고 있다. 彼は愛を信じている。

geu-neun sa-lang-eul mid-neun-da/mid-go iss-da

上記の例のように, ①~⑤ (perfective) のアスペクトの意味を表す韓国語の文法形式は, 「-어 있다 (-eo iss-da)」 「-고 있다 (-go iss-da)」 「-았-(-eoss-)」 (日本語の「タ」と類似) であり, ⑥~⑧ (imperfective) の日本語のアスペクト形式「テイル」に対応する韓国語には 「-고 있다 (-go iss-da)」 だけでなく現在を表す 「-느- (-nu-)」 も用いられることが確認できる。

因みに, 『1Q84』 と韓国語の対訳本, 日本の国語教科書と韓国語の対訳文庫から調査した日本語の「テイル」と対応する韓国語形式は次の表のよ

うな様相を見せている。

	-고 있다 (-go iss-da)	-어 있다 (-eo iss-da)	-느 -(nu-)	-었 -(eoss-)
1Q84	724	306	664	585
国語教科書	113	72	13	13

表6 「テイル」 に対応する韓国語形式

4. 韓国語テキストにおける実例

この節では、韓国語テキストから見られるアスペクト形式の用例や解説を調べ、その現状を明らかにし、問題点を考察することにする。まず、幾つかのテキストにおけるアスペクト形式に関する説明を紹介すると次のようである。

・『改訂版パランセ韓国語初級』（2013）

『改訂版パランセ韓国語初級』で見られる「-고 있다 (-go iss-da)」に関する説明は次のようである。

「-고 있습니다 (-go iss-seub-ni-da)」（～しています）は、動詞の語幹につけて現在の状況や進行を表す表現。疑問文は「-고 있습니까? (-go iss-seub-ni-kka)」となります。

- (3) a. 공부하다 (勉強する) → 공부하고 있습니다 (勉強しています)
 gong-bu-ha-da gong-bu-ha-go iss-seub-ni-da
- (3) b. 먹다 (食べる) → 먹고 있습니다 (食べています)
 meog-da meog-go iss-seub-ni-da

ところが、『改訂版パランセ韓国語初級』の他の箇所をみると、例(1)を含め、例(3)にそぐわない例が見られる。

- (4) 저는 일본어를 공부합니다. 私は日本語を勉強しています。
 jeo-neun il-bon-eo-leul gong-bu-hab-ni-da

例(4)については、「-ㅂ니다 / 습니다 (-b-ni-da/seub-ni-da)」は文脈によっ

ては「～しています」という継続の意味にもなります」という曖昧な解説に留まっている。つまり、日本語の「～です・ます」に該当する「-ㄹ니다/습니다(-b-ni-da/seub-ni-da)」(以下、「-ㄹ니다(-b-ni-da)」にする)を、「文脈によって」という前提はあるものの、継続というアスペクト的な意味を持つ文法形式として扱い、説明しているということになる。

ところが、「-ㄹ니다(-b-ni-da)」の「-ㄴ-(-ni-)」は、「-ㄴ-(-nu-)」から派生した異形態である(Ko1999)ものの、「-었-(-eoss-)」(過去・perfective)「-겠-(-gess-)」(未来・非現実)や形容詞・指定詞と承接する性質から、「-ㄴ-(-nu-)」の持っていたテンス的要素としての性質(現在)はほぼ失われていると思われる。「-ㄴ-(-nu-)」は「-었-(-eoss-)」「-겠-(-gess-)」や形容詞・指定詞に下接することが不可能

すなわち、「-ㄹ니다(-b-ni-da)」は本来アスペクトを表す文法形式ではなく、「-ㄴ-(-ni-)」の持つテンス的意味が弱まった単なる丁寧形語尾であるため、動詞の動作過程の有り様を局面(phase)ではなく、ひとまとまりとして表している。これは英語の Simple Aspect・Perfect Aspect・Progressive Aspect・Perfect Progressive Aspect の中の、Simple Aspect (Indefinite Aspect, 奥田(1994)の分類によれば、いわゆる現在完成相)に類似すると考えられる。言い換えれば、韓国語の「-ㄹ니다(-b-ni-da)」はアスペクト的に確たる意味機能を有しない無色無臭の形式(脱アスペクト形式¹⁰)とも推論される。(例(4)の韓国語の例文も文脈によって「進行」もしくは「反復」として捉えられる。)因みに、例(4)の英訳は「I study Japanese.」(反復)になり、韓国語のように丁寧形語尾のみ用いた日本語の「私は日本語を勉強します。」は発話時以後の「I'm going to study Japanese.」に近い意味になる。

このように韓国語の「-ㄹ니다(-b-ni-da)」の説明に英語の例を取り入れることは、学習者がアスペクトの概念について日本語との相違点を理解するためのより効果的な方法であると思われる。

『改訂版パランセ韓国語初級』のように、アスペクト表現に関して簡単な説明しかないテキストは、『話せる!初級韓国語』(2016),『花と実』(2017)などがある。

・『コリア語入門文法編』(2017)

『コリア語入門文法編』は調査したテキストの中で、アスペクトについ

て最も詳しく説明しており，進行・状態のみの課を別に設けて，様々のアスペクト表現の例や注意点などを示している。

◇「-고 있다 (-go iss-da)」進行，「～している」

(5) a. 밥을 먹고 있어요. ごはんを食べています。

bab-eul meog-go iss-eo-yo

b. 한국어를 배우고 있어요. コリア語を学んでいます。

han-gug-eo-leul bae-u-go iss-eo-yo

進行形を使わなくても進行の意になることが多く，「-고 있다 (-go iss-da)」形を使うとかえって不自然になる場合もある。

(6) 지금 뭐 해요? 今何していますか。

ji-geum mwo hae-yo?

책을 읽어요. 本を読んでいます。

chaeg-eul ilg-eo-yo

通常，「まだ～していません」に進行形は使わない。

◇状態，「～している」

(7) 한국어로 써 있어요. コリア語で書いてあります。

han-gug-eo-lo sseo iss-eo-yo

(8) 창문이 열려 있어요. 窓が開いています。

chang-mun-i yeol-lyeo iss-eo-yo

눈을 감고 있다 (nun-eul gam-go iss-da, 目を閉じている) のように「-고 있다 (-go iss-da)」が状態を表す場合もある。

例(5)～(8)には，アスペクト形式の「-고 있다 (-go iss-da)」「-어 있다 (-eo iss-da)」だけでなく語末語尾「-요 (-yo)」が用いられている。「-니다 (-ni-da)」が伝統的に用いられているフォーマルな丁寧形語尾であることに対し，「-요 (-yo)」は比較的新たな表現でインフォーマルな丁寧形語尾である。そして，「-니다 (-ni-da)」には現在(発話時)を表す「-누- (-nu-)」の異形態「-니- (-ni-)」があるのに対し，「-요 (-yo)」には現在を表す文法要素が「 \emptyset 」という差異がある。

例(6)は(4)と同じく，日本語ではアスペクト形式「テイル」が用いられる例文である。「進行形を使わなくても進行の意になることが多く，「-고 있다 (-go iss-da)」形を使うとかえって不自然になる場合もある」と述べられており，例(4)よりは比較的丁寧な説明になっている。例(4)と(6)

から分かるように、「-니다 (-ni-da)」と「-요 (-yo)」は現在を表す丁寧形語尾という共通点しかないものの、アスペクト表現の現れ方は非常に似ている。このように、異質的でアスペクトの意味を担う文法要素がないまま、同じアスペクト表現が可能だということは日韓両国語の(テンス・)アスペクト表現方法の違いを示唆するのであろう。

(7)と(8)の例は、結果存続(状態)を表す「-어 있다 (-eo iss-da)」について述べているが、結果存続を表す「-고 있다 (-go iss-da)」については説明が不十分であるため、むしろ学習者に混乱を招く恐れがある。たとえば、「-고 있다 (-go iss-da)」が結果存続の意味になるのは再帰動詞類に限るという説明があれば、学習者はより理解しやすくなるものと思われる。

『コリア語入門文法編』の他に、「-고 있다 (-go iss-da)」と「-어 있다 (-eo iss-da)」について説明しているテキストは『韓国語レッスン初級Ⅱ』(2001),『ハングル入門』(2006),『韓国語へのとびら』(2011),『KOREA,おもしろい韓国語中級』(2012),『韓国語の世界へ初中級編』(2013),『韓国語へ旅しよう中級』(2013),『アリラン』(2015),『韓国語の基礎Ⅱ』(2017)などが挙げられる。

・『ハングルマダン』(2017)

非丁寧形の先語末語尾「-느- (-nu-)」について言及しているテキストもある。『ハングルマダン』(2017)は「-느- (-nu-)」が用いられた形式である「한다 (han-da)体」について次のように説明している。

「한다 (han-da)体」は主に小説や新聞など、文章の形で用いるものですが、一部会話でも用います。聞き手への敬意はありません。日本語の「行く」「食べる」「する」「だ」といった形に該当します。

『パラッセ韓国語中級』(2010)にも似ている説明になっている。

聞き手への丁寧な気持ちがまったく含まれていない、ぞんざいな言い方の「한다 (han-da)体」を学びます。主に新聞や雑誌などで用いられますが、会話でも目下の人や友達どうして使うことがあります。

説明はほぼ同じであるが、いずれも「-느- (-nu-)」に関する根本的な説

明（現在を表すテンスに言及するもの）にはなっていない。なお、3節で見たように「動作継続」「反復」(imperfective)を表す日本語のアスペクト形式「テイル」に「-느- (-nu-)」が対応するという「-느- (-nu-)」が表すアスペクトの意味についての言及も見当たらない。

「-느- (-nu-)」は「-하니다 (-b-ni-da)」の「-니- (-ni-)」より現在を表す時制の性質が強い。それは、「-느- (-nu-)」の異形態である動詞の現在連体形の「-는 (-nun)」からも確認できる (Ko1999)。

一方、『楽しく学べる韓国語』(2016)では、「합니다/해요 (hab-ni-da/hae-yo)」は「します, しています」になると述べているが, 「-고 있다 (-go iss-da)」については説明されていないテキストもある。

(9) 지금 뭐 해요? 今, 何していますか。

ji-geum mwo hae-yo?

숙제를 해요. 宿題をします (しています)。

sug-je-leul hae-yo

これまで調べたように, 韓国語のアスペクト表現についての説明が不十分であることから, 実際に学習者の作文などに次のような誤用例がしばしば見つかる。

(10) a.* 매일 아침밥을 먹고 있다. 毎日, 朝ご飯を食べている。

mae-il a-chim-bab-eul meog-go iss-da.

b*. 매일 아침밥을 먹다. 毎日, 朝ご飯を食べる。

mae-il a-chim-bab-eul meog-da

(11) ?? 예쁜 옷을 입어 있다. 可愛い服を着ている。

ye-ppleun os-eul ib-eo iss-da.

(10) は, 中級以上の学習者が「毎日朝御飯を食べている。」を韓国語に訳した例であり, 正しい表現は「매일 아침밥을 먹는다. mae-il a-chim-bab-eul meog-neun-da.」になる。(10) bは「-느- (-nu-)」を使用すべきところを基本形のみにした不自然な表現であり, (10) aは「-고 있다 (-go iss-da)」を用い, (10) bより不自然ではないが, 「-느- (-nu-)」を用いた例よ

り使用範囲が狭い。

例 (11) は「입다 (ib-da, 着る)」が再帰動詞であるため, アスペクト的に結果存続の意味を表していても「-고 있다 (-go iss-da)」が用いられる。(예쁜 옷을 입고 있다 . ye-ppeun os-eul ib-go iss-da.)

初級韓国語テキストでありながら、『改訂版パラセ韓国語初級』のようにアスペクト形式を独立の文法項目として設けているものは多くない。その理由としては、多数のテキストが「ハングル能力検定試験」(NPO 法人ハングル能力検定協会) 5級に出題される文法に準拠しており、「-고 있습니다 (-go iss-seub-ni-da)」はその上位の級である4級の出題範囲であることなどが想定される。しかし、中級以上のテキストでもアスペクト表現への説明がないものが存在することには疑問が生じる。

今回の調査で、アスペクト表現に対する説明のないテキストを挙げると次のようであった。(初級: 18/25, 中級: 2/12)

『韓国語レッスン初級 I』(1999), 『韓国語をはじめよう初級』(2009), 『韓国語初級』(2000), 『だんだん韓国語』(2011), 『韓国語をはじめよう中級』(2011), 『韓国語へ旅しよう初級』(2012), 『韓国語の世界へ入門編』(2012), 『耳から覚えてすぐに使える! 韓国語会話』(2012), 『場面で学ぶ韓国語』(2012), 『KOREA, おもしろい韓国語初級』(2012), 『アクティビティな韓国語』(2013), 『かんたん! 韓国語』(2013), 『おはよう韓国語 1』(2014), 『パラセ韓国語会話入門』(2014), 『ハングルのとびら』(2014), 『教養韓国語初級』(2015), 『根と幹』(2015), 『これで話せる韓国語 STEP1』(2015), 『グループで楽しく学ぼう! 韓国語』(2015), 『韓国語の基礎 I』(2016), 『スラスラ! 韓国語総合編』(2016), 『코리아語入門会話編』(2017)

日本語と韓国語のアスペクト表現の相違の原因としては、テンスへの認識の差を挙げられる。次の図は、現代日本語と中古日本語のテンス認識を図で表したもの(井島 2014)であるが、韓国語は中古日本語のテンス認識と非常に似ていることが分かる。

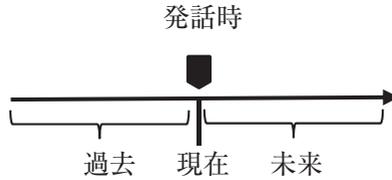


図2 現代日本語のテンス認識

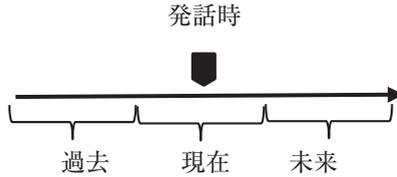


図3 中古日本語のテンス認識

すなわち，日本語と韓国語は，現在と認識する時間幅が異なるため表現の差が生じるものと考えられる。(例 (4), (6), (9))

なお，現在において韓国語の「動作継続」「反復」(imperfective)を表す「-느(-nu-)」「-고 있다(-go iss-da)」のアスペクト表現も，下図のように示すことができる。

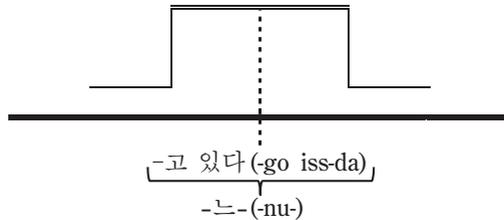


図4 「-느(-nu-)」と「-고 있다(-go iss-da)」のアスペクト表現

図4のように，動作過程の有り様の局面をピンポイントで表現する場合は「-고 있다(-go iss-da)」を用い，現在を表す時間幅が広く，事態をひとまとまりとして表現する場合は「-느(-nu-)」が用いられる。

5. おわりに

以上、韓国語のAspect表現を概観し、韓国語テキストの説明を中心に調査を行った。韓国語のAspect表現は存在型Aspect形式が用いられていることで日本語のAspect表現と類似しているにもかかわらず、調査した韓国語テキストの約5割はAspect表現に関する説明さえ見当たらない。各韓国語テキストのAspect表現の現況については付録に示す。

また、韓国語関係の検定試験ではAspect表現が重要視されていないことから、初級レベルのテキストでは丁寧形語尾「-니다 / -요 (-b-ni-da/-yo)」の意味について、中級レベルのテキストでは先語末語尾「-느- (-nu-)」の意味について、具体的な説明がなかった。このような初中級学習者向けのテキストが持つ教育範囲上の限界から、非丁寧形の先語末語尾「-느- (-nu-)」のAspect表現についての言及が殆どないため、中級以上の授業で日記などの作文を指導する際、誤用例が多数発見されることとなる。誤用例の大部分は韓国語の動詞（辞書形）に「-느- (-nu-)」を用いず、日本語のように動詞基本形のみで表現した例であった。

最後に、「テイル」に対応する韓国語の各形式をまとめると次のようである。

- (1) 「-니다 (-b-ni-da)」と「-요 (-yo)」は、伝統的な形式か新たな形式かという差はあるが、両方ともに丁寧形語尾であり、「-니다 (-b-ni-da)」は「-느- (-nu-)」の異形態「-니- (-ni-)」で、「-요 (-yo)」は「 ϕ 」で現在（発話時）を表す。
- (2) 「-느- (-nu-)」は現在を表す先語末語尾である。動作過程の有り様の局面をピンポイントで表現する場合は「-고 있다 (-go iss-da)」を用い、現在を表す時間幅が広く、事態をひとまとまりとする脱Aspect的表現には「-느- (-nu-)」が用いられる。
- (3) 結果存続を表す形式は「-어 있다 (-eo iss-da)」であるが、再帰動詞類には「-고 있다 (-go iss-da)」が用いられる。

	アスペクト		テンス
- 니다 /(-b-ni-da/-yo)	(丁寧形語尾)	脱アスペクト	現在
- 는 (-nu-)	(先語末語尾)	(動作継続・反復)	現在
- 고 있다 (-go iss-da)	動作継続、結果存続 ¹¹		現在
- 어 있다 (-eo iss-da)	結果存続		現在
- 었 (-eoss-)	持続・経験		過去

表7 学習用テンス・アスペクト形式

過去を表す「- 었 (-eoss-)」のテンス・アスペクト的意味, 「- 는 (-nu-)」と現在連体形「- 는 (-nun)」・過去連体形「- ㄴ (-n)」との関係については今後の課題とする。

【註】

- 1 韓国語のローマ字表記は「国語のローマ字表記法」(大韓民国標準, 文化観光省告示第2000-8号, 2000.7.7.)に準拠する。
- 2 動作の進行を表す「- 고 있다 (-go iss-da)」と区別するため, 「- 고 있다² (-go iss-da²)」で表記することもある。
- 3 異形態の「- ㄴ (-n)」 「- 는 (-nun-)」を含む。
- 4 出典のない例は著者による作例である。
- 5 韓国語の場合, 백봉자(白峰子, 2006)によると, 会話の中では, 発話時の動作継続の意味を言い表すには, むしろ先語末語尾の「- 는 (-nu-)」の方が好まれるが, 菅野(1990)は, 若者の間では「- 고 있다 (-go iss-da)」を多用する傾向にあると指摘している。
- 6 李忠均(2010)から再構成したものである。
- 7 現代日本語のテンス・アスペクト研究は, 奥田靖雄をはじめとする形態論的研究が大層知られている。本稿では継続相と完成相の対立(スルのアスペクト的形式としての位置付け)を認めないため, 先行研究として挙げないが, その中心的な理論を表で示すと次のようである。(古典語ではアスペクトの意味を担っていた基本形スルは, 非現実を表す表現つまり非アスペクトの意味に変わりつつある。)

アスペクト \ テンス	完成相	継続相
非過去形	スル	シテイル
過去形	シタ	シテイタ

- 8 発話時以後の「- ㄴ (-l)」 「- 겠 (-gess-)」はテンスを担当する文法要素ではなく, 非現実を表す意味要素であるという見解もある。
- 9 「- 을 것 이 (-eul geos-i)」は迂言的形式で, 「- 겠 (-gess-)」は人称, 文脈によって「意

志」[「推量」などをも表す多義的な文法要素である。なお、「-느 (-nu)」が発話時以後の意味を持つ時は発話時以後を表す副詞に基準時（視点）が移動した断定的未来を表す場合である。

- 10 高橋太郎 (1985) は完成相非過去形で一人称の心的活動を述べるもの(思う, 感じる), できごと過程の中にない属性を表すもの(ばかげている, 一致していた)を脱アスペクトと呼んでいるが, 本稿ではアスペクト的に無色無臭の形式を指す。
- 11 「-고 있다 (-go iss-da)」の結果存続の例は主に再帰動詞に限られる。

【参考文献】

<資料>

『韓国語レッスン初級Ⅰ』（金東漢共著, 1999, スリーエーネットワーク）, 『韓国語レッスン初級Ⅱ』（金東漢共著, 2001, スリーエーネットワーク）, 『韓国語初級』（李昌圭, 2000, 白帝社）『ハングル入門』（梅田博之, 2006, NHK 出版）, 『韓国語を学ぼう中級』（李昌圭, 2007, 朝日出版社）, 『韓国語をはじめよう初級』（李昌圭, 2009, 朝日出版社）, 『パラセ韓国語中級』（金京子共著, 2010, 朝日出版社）, 『だんだん韓国語』（金菊熙共著, 2011, 朝日出版社）, 『韓国語をはじめよう中級』（李昌圭, 2011, 朝日出版社）, 『韓国語へのとびら』（吉本一共著, 2011, 朝日出版社）, 『KOREA, おもしろい韓国語初級』（李修京編, 2012, 朝日出版社）, 『KOREA, おもしろい韓国語中級』（李修京編, 2012, 朝日出版社）, 『韓国語へ旅しよう初級』（李昌圭, 2012, 朝日出版社）, 『韓国語の世界へ入門編』（李潤玉共著, 2012, 朝日出版社）, 『場面で学ぶ韓国語』（塩田今日子共著, 2012, 朝日出版社）, 『耳から覚えてすぐに使える！韓国語会話』（八田靖史共著, 2012, 学研教育出版）, 『アクティビティな韓国語』（鄭助燮共著, 2013, 朝日出版社）, 『改訂版パラセ韓国語初級』（金京子共著, 2013, 朝日出版社）, 『韓国語の世界へ初中級編』（李潤玉共著, 2013, 朝日出版社）, 『韓国語へ旅しよう中級』（李昌圭, 2013, 朝日出版社）, 『かんたん！韓国語』（金殷模共著, 2013, 朝日出版社）, 『おはよう韓国語Ⅰ』（崔柄珠, 2014, 朝日出版社）, 『パラセ韓国語会話入門』（金京子, 2014, 朝日出版社）, 『ハングルのとびら』（盧載玉共著, 2014, 朝日出版社）, 『アリラン』（熊谷明泰, 2015, 朝日出版社）, 『教養韓国語初級』（金智賢, 2015, 朝日出版社）, 『根と幹』（生越直樹共著, 2015, 朝日出版社）, 『おはよう韓国語Ⅱ』（崔柄珠, 2015, 朝日出版社）, 『これで話せる韓国語 STEP1』（入佐信宏共著, 2015, 白帝社）, 『グループで楽しく学ぼう！韓国語』（朴美子共著, 2015, 朝日出版社）, 『教養韓国語中級』（金智賢共著, 2016, 朝日出版社）, 『話せる！初級韓国語』（黄聖媛共著, 2016, 朝日出版社）, 『楽しく学べる韓国語』（李美賢共著, 2016, 白水社）, 『韓国語の基礎Ⅰ』（飯田秀敏共著, 2016, 朝日出版社）, 『スクスク！韓国語総合編』（朴瑞庚共著, 2016, 朝日出版社）, 『ハングルマダグ』（松崎真日共著, 2017, 朝日出版社）, 『花と実』（生越直樹共著, 2017, 朝日出版社）, 『韓国語の基礎Ⅱ』（飯田秀敏共著, 2017, 朝日出版社）, 『コリア語入門会話編』（中西恭子共著, 2017, 朝日出版社）, 『コリア語入門文法編』（中西恭子, 2017, 朝日出版社）

<単行本・雑誌など所収論文>

井島正博 (2014) 「動詞基本形をめぐる問題」『日本語文法』4-2, pp.34-49, 日本語文法学会

梅田博之・村崎恭子 (1982) 「現代朝鮮語 (テンス アスペクト モダリティー)」『講座日本語学』11, pp.40-50, 明治書院

梅田博之 (1991) 『スタンダードハングル講座2 文法・語彙』, 大修館書店

金田一春彦・林大・柴田武 (1988) 『日本語百科大辞典』, 大修館書店

菅野裕臣 (1990) 「アスペクト—朝鮮語と日本語—」『国文学 解釈と鑑賞』55-1, pp.117-122, 至文堂

高橋太郎 (1985) 『現代日本語動詞のアスペクトとテンス』, 秀英出版

浜之上幸 (1992) 「現代朝鮮語の「結果相」=状態パーフェクト—動作パーフェクトとの対比を中心に」『朝鮮学報』142, pp.41-108, 朝鮮学会

油谷幸利 (1978) 「現代韓国語의 動詞分類—アスペクト를 中心으로— (現代韓国語의 動詞分類—アスペクトを中心に—)」『朝鮮学報』87, pp.1-35, 朝鮮学会

安平鎬・田惠敬 (2007) 「日韓両言語におけるアスペクト形式に関する研究—小説やシナリオの地の文に用いられる例文を中心に—」『일본학보 (日本学報)』72, pp.97-112, 한국일본학회 (韓国日本学会)

李忠均 (2010) 「日韓兩國語におけるアスペクト形式の様相に関する研究—翻訳書を中心に—」『日本語学論集』6, pp.118-131, 東京大学大学院国語研究室

Comrie, Bernard. 1976. Aspect. Cambridge: Cambridge University Press.

고영근 (Ko, Yeng-Kun, 1999) 『국어형태론연구 (国語形態論研究)』, 서울대학교 출판부 (ソウル大学出版部)

고영근 (Ko, Yeng-Kun, 2004) 『한국어의 시제 서법 동작상 (韓国語の時制・叙法・動作相)』, 태학사 (テハク社)

김성화 (Kim, Sung-Hwa, 1992) 『국어의 상 연구 (国語の相研究)』, 한신문화사 (ハンシン文化社)

박주원 (Park, Ju-Won, 2009) 「상적 보조동사의 문법상 기능에 대한 비판적 고찰 (相的補助動詞の文法上機能に関する批判的考察)」『국어의 시제, 상, 서법 (国語の時制・相・叙法)』, pp.29-68, 박문사 (BAKMUNSA)

백봉자 (白峰子, 2006) 『개정판 외국어로서의 한국어 문법 사전 (改訂版 外国語としての韓国語文法辞典)』, 연세대학교출판부 (延世大学校出版部)

정언학 (Jung, Un-Hak, 2006) 『상 이론과 보조 용언의 역사적 연구 (相理論と補助用言의 歷史的研究)』, 태학사 (Thachaksa)

정희자 (Jung, Hui-Ja, 1994) 「시제와 상의 화용상 선택조건 (時制と相의 語用上選擇條件)」『에산학보 (エサン学報)』15, pp.47-106, 에산학회 (エサン学会)

허웅 (許雄, 1995) 『20세기 우리말의 형태론 (20世紀我が言葉の形態論)』, 샘문화사 (セム文化社)

付録 韓国語テキストにおけるアスペクト表現の説明

	脱アスペクト		動作継続	結果存続	
	-로나다 /	-는-	-고 있다	-어 있다	-고 있다
韓国語レッスン初級Ⅰ	×	×	×	×	×
韓国語初級	×	×	×	×	×
ハングル入門	○	×	○	○	×
韓国語をはじめよう初級	×	×	×	×	×
だんだん韓国語	×	×	×	×	×
韓国語へのとびら	×	×	○	○	×
韓国語へ旅しよう初級	×	×	×	×	×
韓国語の世界へ入門編	×	×	×	×	×
耳から覚えてすぐに使える！ 韓国語会話	×	×	×	×	×
韓国語初級 KOREA, おもしろい	×	×	×	×	×
アクティビティな韓国語	×	×	×	×	×
改訂版パラセ韓国語初級	○	×	○	×	×
かんたん！韓国語	×	×	×	×	×
おはよう韓国語	×	×	×	×	×
会話入門 パラセ韓国語	×	×	×	×	×
ハングルのとびら	×	×	×	×	×
アリラン	×	×	○	○	○
教養韓国語初級	×	×	×	×	×
根と幹	△	×	×	×	×
STEP1 これで話せる韓国語	×	×	×	×	×
グループで楽しく学ぼう！ 韓国語	×	×	×	×	×
話せる！初級韓国語	×	×	○	×	×
楽しく学べる韓国語	○	×	×	×	×
韓国語の基礎Ⅰ	×	×	×	×	×
コリア語入門会話編	×	×	×	×	×
韓国語レッスン初級Ⅱ	×	×	○	○	×
韓国語を学ぼう中級	×	×	×	○	×
パラセ韓国語中級	×	○	○	×	×
韓国語中級 KOREA, おもしろい	×	×	○	○	×
場面で学ぶ韓国語	×	×	×	×	×
初中級編 韓国語の世界へ	×	×	○	○	×
韓国語へ旅しよう中級	×	×	×	○	×
おはよう韓国語2	×	×	○	×	×
教養韓国語中級	×	×	○	○	△
スクスク！韓国語総合編	×	×	×	×	×

花と実	○	×	○	×	×
韓国語の基礎Ⅱ	○	×	○	○	○
ハンゲルマダン	×	○	○	×	×
コリア語入門文法編	○	×	○	○	△